

人権週間とは？

昭和23年(1948年)12月10日、「世界人権宣言」が国際連合の総会において採択されました。それを記念して、12月10日は「人権デー」と定められ、日本では、12月4日から10日までの1週間を「人権週間」として、人権の意義について広める活動が行われています。

啓発活動重点目標 ～人権啓発キャッチコピー～ 「誰か」のこと じゃない。

社会には、さまざまな人権課題が依然として存在していますが、これらは決して、自分以外の「誰かのこと」、「自分には関係のないこと」ではありません。法務省の人権擁護機関では、誰もが人権問題を自分や自分の身近な人の問題として捉え、互いに人権を尊重し、他人の人権にも配慮した行動をとることの大切さを意識するよう、この啓発活動重点目標を掲げています。

出雲市では、このキャッチコピーを広く知ってもらえるよう、人権週間に街頭啓発活動を行います。

ゲム情報
(遺伝情報)
に関する偏見や
差別をなくそう

女性の人権
を守ろう

こどもの人権を
守ろう

高齢者の人権を
守ろう

障がいを理由とする
偏見や差別を
なくそう

震災等の災害に
起因する偏見や
差別をなくそう

部落差別
(同和問題)
を解消しよう

人身取引を
なくそう

アイヌの人々
に対する偏見や
差別をなくそう

性的マイノリティに関する
偏見や差別をなくそう

外国人の人権を
尊重しよう

ホームレスに対する
偏見や差別をなくそう

感染症に関連する
偏見や差別を
なくそう

北朝鮮当局による
人権侵害問題に対する
認識を深めよう

インターネット上の
人権侵害をなくそう

犯罪被害者及び
その家族の人権に
配慮しよう

刑を終えて
出所した人及び
その家族に対する
偏見や差別を
なくそう

ハンセン病患者・
元患者及びその家族に
対する偏見や
差別をなくそう

一人で悩まず
ご相談ください。

相談は無料です。
秘密を守ります。



みんなの人権110番 (受付時間: 平日 8:30～17:15)

全国共通ナビダイヤル TEL 0570-003-110

インターネット人権相談 (受付時間: 24時間)

<https://www.jinken.go.jp/>



人権とは、誰もが生まれた時から持っている、自分らしく生きる権利です。とても大切に、とても身近なものです。それぞれの違いを認め合い、さまざまな価値観を受け入れられる社会をつくっていくために、人権週間を機に、あらためて「人権」について、自分に何ができるのか考えてみませんか。

地域、職場での人権に関する研修会を応援します！

同和問題をはじめとするさまざまな人権問題に関する研修が充実するように、市では同和教育啓発指導員を派遣しています。

こんなところで研修が行われています

- 《地域》 自治会、高齢者サロン など
- 《職場》 企業、事業所 など
- 《各種団体等》 PTA、サークル活動 など

研修内容の例

- ・指導員による講話
- ・DVDの視聴及び指導員の解説
- ・DVDの視聴及びグループでの話し合い など

研修内容の相談や、指導員の派遣については、人権同和政策課（TEL 22-7506）にご連絡ください。

令和6年度 「派遣実績」及び「研修参加人数」		
地域	123回	2,500人
企業・事業所等	44回	987人
PTA等各種団体	43回	1,449人



「しまね人権フェスティバル2025」が出雲市で開催されます！

- 日 時：12月14日（日） 12:00～16:00
 場 所：出雲市民会館（塩冶有原町2丁目15）
 内 容：★オープニング 島根県立出雲商業高等学校 吹奏楽部 特別演奏他
 ★路上詩人こーた ライブ書道パフォーマンス
 ★人権を考える県民のつどい 講演：馬場 周一郎さん（人権ジャーナリスト／公益財団法人 人権教育啓発推進センター 特任講師）

第38回隣保館まつり 人権標語特選作品

い
や
な
こ
と

自
分
の
力
で

と
め
る
ん
だ

小学生
低学年の部

に
げ
な
い
ぞ

み
て
み
ぬ
ふ
り
は

も
う
し
な
い

小学生
中学年の部

ダ
メ
な
こ
と

周
り
が
し
て
も

流
さ
れ
な
い

小学生
高学年の部

悪
口
を

さ
え
ぎ
る
壁
に

な
る
勇
気

中学生の部

ま
だ
し
て
る

根
拠
分
か
ら
ぬ

そ
の
慣
習

大人の部